

魅力発見! およやべの 職場探訪

第2回

テレビCMで「結婚式場のCMかな」と眺めていたら、「小矢部精機だった!!」とインパクトのあるCMを目にされたことがありますか。第2回はこのCMの主役「株式会社 小矢部精機」を訪問しました。

株式会社 小矢部精機

「ものづくり」を追求する

職人集団

市民の皆さんの生活の足として必需品の自動車。小矢部精機は車の生産に関わった仕事をしています。車のボディを形づくる大型プレスライン自動化システムの開発から製造までを一貫して行っており、国内外の自動車メーカーの製造ラインに、小矢部精機の製品が数多く採用されています。

プレスラインの自動化分野では国内トップ。鋼板のレーザー溶接システムの分野では、なんと世界第2位のシェアを誇り、海外(アメリカ・中国・タイ)にも営業サービス拠点を構えています。また、自動車メーカーの安定生産や燃費の向上につながる軽量化に寄与するため、技術開発の面でも多数の特許を取得しており、某メーカーのある車は小矢部



精機の溶接技術がなかったら、完成しなかったと言っても過言ではない…といったお話も聞きました。

今回のコロナ禍で、リモートワークやウェブ会議のためのICT化、小矢部に居ながら世界の工場の設備を管理できるデジタル化など、大企業並みの環境が整い、会社の強みが1つ増えたとのこと。企業ブランド力を高めるためにも、世界ニーズを把握し、既存の考えから脱却するべく、スキルのある外国人を積極的に雇用したり、従業員の英語教育など社内国際化にも力を入れています。

働く人に聞きました



たにくち 陸世さん
(2016年4月入社、
小矢部市出身)

CMにもある、思いをカタチにするためにお客様専用の大型設備を協力しながら造り上げる仕事です。新たな視点での知識や技術、システムを取り入れていく会社なので、常に様々な刺激を受けながら仕事ができます。社員同士の距離も近く、年齢や国籍関係なく話しやすい雰囲気です。

■うちの会社の強み

- その1 創造力から生まれる研究開発力
- その2 特許を生み出す発想力
- その3 データ蓄積や経験に基づく生産管理能力
- その4 デジタル化で切り拓く発信力

■事業所データ

事業所名	株式会社 小矢部精機
設立	1969年
職種	製造業
住所	渋江2020
電話	69-8131